

関西医科大学附属病院健康科学センターに通院中の患者さんへ
(臨床研究に関する情報)

当院では、院内臨床研究審査委員会の承認を受けて実施する以下の臨床研究を実施しております。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は医学倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 「2型糖尿病患者における骨格筋量と酸素摂取量との関連性についての検討」

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学 健康科学 教授 木村 穰

《研究の目的》 心臓リハビリテーションを実施している糖尿病患者、非糖尿病患者群の2群で、BIA法(生体インピーダンス法)による骨格筋量と、心肺運動負荷試験による酸素摂取量の間に関連はあるかどうかを調べる。さらに運動耐容能である酸素摂取量が骨格筋量以外に心機能、代謝機能(脂質、肝機能など)、体組成(体脂肪)などとも関連があるかを多変量解析で調べる。

《研究期間》 研究許可日～2022年3月31日

《研究参加人数》 目標症例数 心リハ患者合計200名 糖尿病 100名、非糖尿病 100名

《研究の方法》

●対象となる患者さん

心臓リハビリテーションを受診した患者さんで、平成22年1月1日から平成31年3月31日の間に心臓リハビリテーションを受けた方

●利用するカルテ情報

情報：年齢、性別、診断名、身体所見、治療内容、既往歴、血液生化学的検査、心臓超音波検査、心電図、レントゲン、尿検査、心肺運動負荷試験、二重エネルギーX線吸収測定法(DEXA)による体組成測定、生体電気インピーダンス法(BIA法)による体組成測定、歩行速度の変化、握力測定、栄養士による栄養評価

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学 健康科学科 教授 木村 穰
〒573-1191 大阪府枚方市新町2-3-1

電話 072-804-0101 (代)